

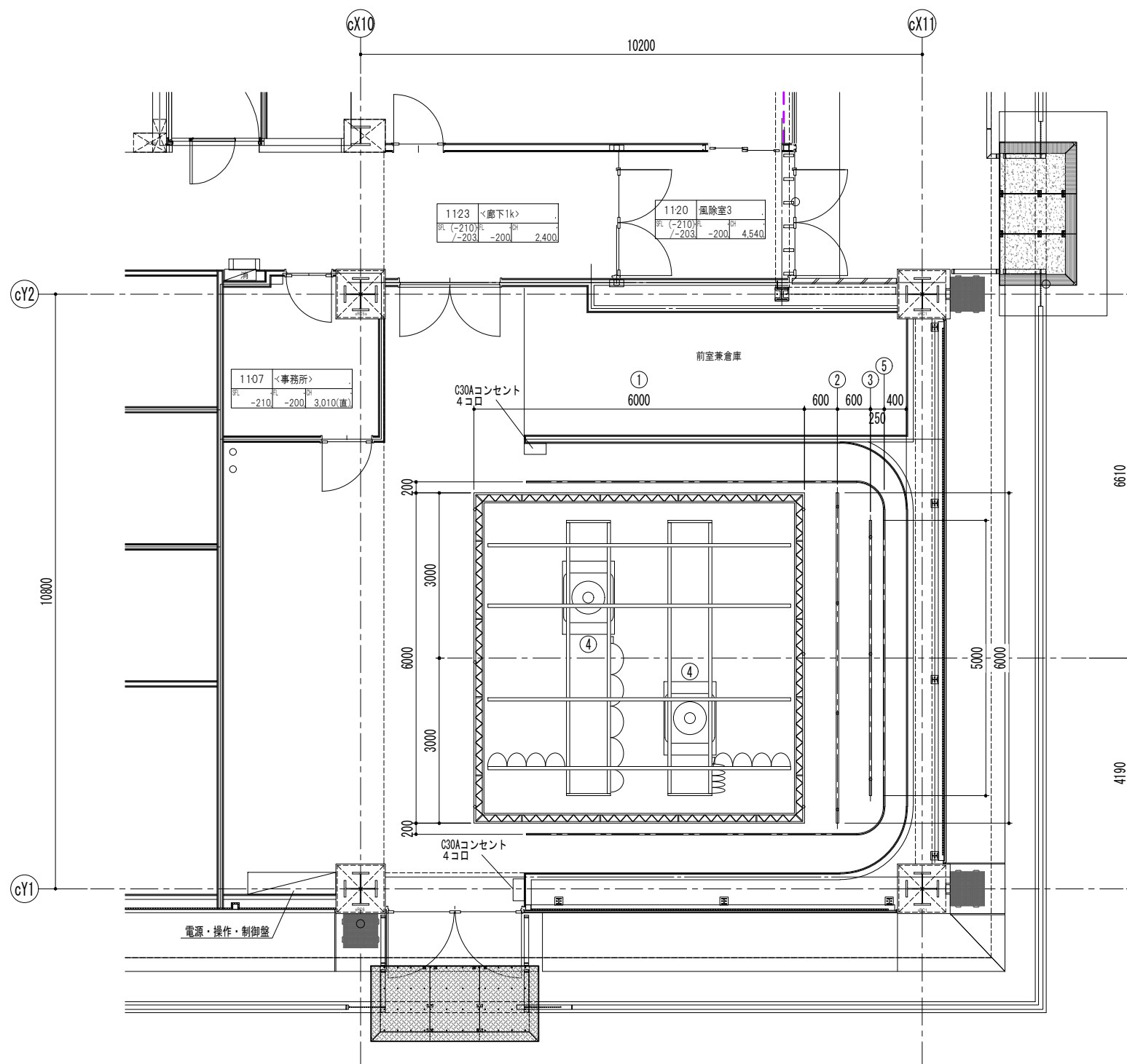
【フォトスタジオ特殊設備特記仕様書】

<p>〔1〕. 設備概要</p> <p>1. 設備項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ディフューズ枠 1式 ・ 昇降パトン 2式 ・ 巻取パトン 1式 ・ LEDライト駆動装置 2式 ・ クロマキー専用レール 1式 ・ 電源・操作・制御盤 1面 <p>〔2〕. 一般事項</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本特記仕様書は、上記の設備概要における各機器の仕様及び設置作業に適用する。</p> <p>2. 適用基準類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 懸垂物安全指針・同解説（1990年：（財）日本建築センター） ・ 吊物機構安全指針・同解説（J A T E T - M - 6 0 3 0 - 4 : （社）劇場演出空間技術協会） ・ 劇場等演出空間電気設備指針（J E S C E 0 0 0 2 （1999）：（社）電気設備学会、（社）劇場演出空間技術協会） ・ 日本産業規格（J I S） <p>3. 設計図書</p> <p>設計図書とは、本特記仕様書及び図面をいう。</p> <p>4. 疑義に対する協議</p> <p>設計図書の内容に疑義を生じた場合は、監督員にその説明を求め、設計の意図を正しく把握したうえで監督員の指示に従う。</p> <p>5. 現場における協議</p> <p>現場の納まり、取り合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合が生じた場合は、監督員と協議する。</p> <p>6. 実施工程表</p> <p>設置作業に先立ち、実施工程表を作成し、監督員の承諾を受ける。</p> <p>7. 試運転</p> <p>1) 試運転、測定</p> <p>工事完成時点で、試運転を行い、速度、電圧、電流等を測定し、記録を提出する。</p> <p>測定に先立ち、各部確認の上、社内検査部門の検査を済ました上、試運転を行い騒音、振動、異常音等がないことを確認する。異常のあった場合は処置を行った上、再度試運転を行う。</p> <p>8. 取扱い説明</p> <p>監督員の要請により、随時取り扱い説明や操作立会いを行うものとする。</p>	<p>〔3〕. フォトスタジオ特殊設備機器特記仕様書</p> <p>本設備（フォトスタジオ特殊設備機器）納入業者は品質確保のために下記の【資格要件】を満たす者とし、納入する設備機器は【機器仕様】を満たすこと。</p> <p>1. 資格要件</p> <p>(1) 日本映像スタジオ協会（V S A）又は日本広告写真家協会（A P A）の会員であること。</p> <p>(2) 過去10年以内に、元請けとして本件と同種かつ同等以上の設備を3件以上契約・履行した実績を持つこと。</p> <p>2. 機器仕様</p> <p>(1) 電動機</p> <p>機構の用途、荷重、昇降（移動）速度、起動停止制御、速度制御、周囲環境等に適した形式・容量のものを選定する。起動・停止制御、可変速制御等は設計図による。</p> <p>(2) 減速機</p> <p>荷重、減速比、使用時の回転数（変速式にあっては回転数範囲）、効率、逆転効率等の適したものを選定する。</p> <p>(3) ブレーキ</p> <p>ブレーキは、動作中の装置を適切な減速状態で制動する制動力を備える。静止時には、静止状態を保つために要する力の1.5倍以上の制動力を備える。</p> <p>ブレーキの保持はスプリングによるなど動力を必要としない方式とし、電動機の起動・停止と連携動作する。</p> <p>(4) ワイヤ巻取ドラム</p> <p>(5) イヤ巻取ドラムは巻取るワイヤロープに適した溝加工をする。巻取ドラムの巻溝と巻取るワイヤロープとのなす角度は4度以下とする。</p> <p>(5) ワイヤ用滑車</p> <p>用途、荷重に適した滑車をボルト又はクリップ金物等により堅固に据え付ける。滑車のワイヤ溝とワイヤロープとのなす角度は2度以下とする。ワイヤ溝は使用するワイヤロープに適した加工をし、その直径（ピッチ径）は使用するワイヤロープ径の2.5倍以上とする。ただし、ワイヤ受け車等の荷重の支持を目的としないもの及び、安全上支障のない用途の滑車はこの限りではない。</p> <p>(6) ワイヤロープ</p> <p>J I S規格品又はこれと同等以上の製品とする。パトン、その他の吊物機構機器等をワイヤロープにより昇降または吊り下げる場合は、原則として二本以上のワイヤロープを使用する。ワイヤロープに加わる荷重は、定格積載の吊物機構静止時において、J I S破断荷重の1/10以下とする。</p> <p>ワイヤロープとパトン、その他の吊物機構機器等との接続は適切な取付金物を用い、ワイヤロープの端末はソケット止め、クリップ止め、くさび止め、シンプル付スプライス止め、特殊ロック止め等の方法により端部を一本ごとに堅結する。</p> <p>(7) ディフューズ枠</p> <p>用途・荷重に応じて適切な形状とし、ワイヤ締結部は変角・昇降に支障のない形状とする。</p>	<p>(8) 吊物パトンパイプ</p> <p>用途・荷重に応じて、適切なパトン形式・サイズを選定する。</p> <p>パトンには吊物パトン積載量表示指針（J A T E T - M - 6 0 2 0 - 2）により許容積載量を表示する。パトンパイプ端部には、キャップをかぶせること。</p> <p>(9) LEDライト駆動装置</p> <p>G P - S B K品又はこれと同等以上の性能を有する製品とする。</p> <p>(10) クロマキー専用レール</p> <p>用途、荷重に適し、走行騒音の少ない形式、材質のレールおよびランナーを使用し、クロマキーの開閉が円滑に行える構造とする。</p> <p>(11) リミットスイッチ</p> <p>リミットスイッチは停止位置の情報を制御回路に入力するために適したスイッチとし、使用条件に応じ、ブランジャー型、ローラーレバー型等のリミットスイッチをカム、けり金具またはフレーム本体等で動作させる。</p> <p>ファイナルスイッチは装置が許容される動作範囲の限界を超えた場合に備え、リミットスイッチで規定される動作範囲の外側にファイナルスイッチを設ける。ファイナルスイッチが動作した場合は、制御回路又は装置の電源を遮断し、強制停止させる。</p> <p>(12) 操作盤</p> <p>安全に、適切に操作できる場所に設置する。操作に必要な押釦・表示灯等の配列、表記文字、塗装色等は十分検討した上で、監督員の承諾を受ける。異常事態に備え緊急停止スイッチを備える。</p> <p>(13) 制御盤</p> <p>制御盤は、操作盤（操作部）の操作に対応して、フォトスタジオ特殊設備機器を適切に起動停止し、安全に動作するよう制御する。</p> <p>(14) 塗装</p> <p>フレーム、マシンベース、架台等の塗装</p> <p>工場において加工又は組立を終了した部材は、社内検査終了後、錆止め塗装、仕上げ塗装を施す。但し、現場溶接部まわりは、工場においては塗装せず、現場溶接後同等の塗装をする。</p> <p>刷毛塗りでは、刷毛目を揃え、塗り落とし、たまり、流れ、あわ等の欠点の生じないように一様に塗る。吹き付け塗装では、吹きむらのないように塗装する。</p> <p>駆動マシン、減速機、ブレーキ、軸受等の塗装</p> <p>塗装及び色調は製作者の標準仕様による。</p> <p>制御盤、操作盤の塗装</p> <p>制御盤、操作盤の塗装仕様は、製作者の標準仕様とする。</p> <p>塗装色については、監督員と協議の上決定する。</p> <p>補修塗装</p> <p>設置作業中に塗装のはがれが生じた場合は補修塗装する。</p>
--	---	---

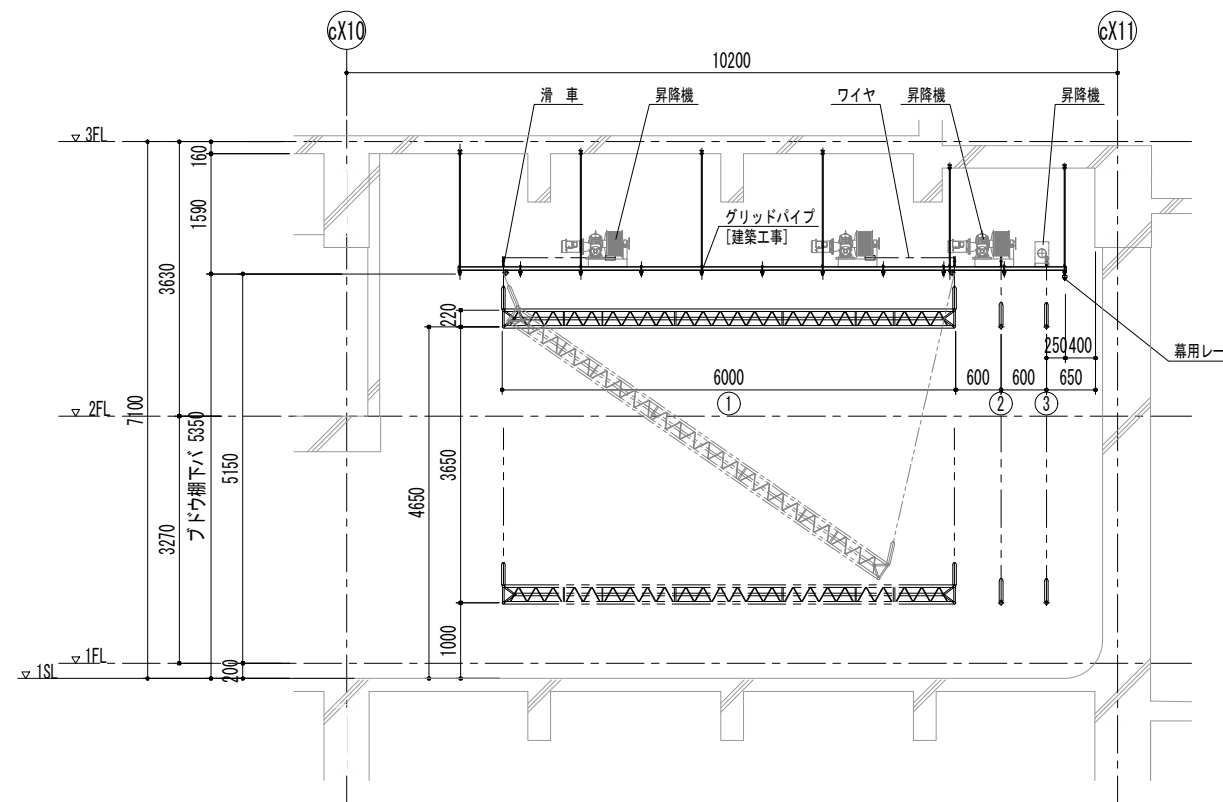
【フォトスタジオ特殊設備仕様表】

番号	名称	仕様	吊点数	吊下げ質量		ワイヤ径	パトン・枠寸法	備考
				パトン等自重	許可積載			
1	ディフューズ枠	電動昇降(3φ200V 0.75kW, 昇降速度: 約 6 m/min) x 2	3 x 2	200 kg	100 kg	4 φ	枠寸法: 6,000 x 6,000 x 220	自動停止: 2箇所(上限、下限)、変角連動昇降式
2	ライトパトン	電動昇降(3φ200V 0.75kW, 昇降速度: 約 6 m/min)	4	35 kg	150 kg	4 φ	パトン寸法: φ48.6 x 6,000	自動停止: 2箇所(上限、下限)
3	バックパトン ペーパーパトン	電動昇降(3φ200V 0.4 kW, 昇降速度: 約 6 m/min) 電動巻上・巻下(1φ100V) L2700仕様	3	25 kg	100 kg	4 φ	パトン寸法: φ42.7 x 5,000	自動停止: 2箇所(上限、下限)
4	LEDライト駆動装置 [GP-SBK]	電動走行(前後、左右)・電動旋回・電動昇降 x 2式						LEDライト重量60kg対応
5	クロマキー専用レール	手引き開閉 レール長さ L = 19,000 (カーブは500R)						幕生地: クロマキー [別途]
	電源・操作・制御盤	1面 (1次側電源: 3φ3W200V、1φ2W100V)						盤設置位置・操作釦配列等の詳細は打合せの上、決定する。

特記事項	訂	。	日付	尺度	物件名称	図面NO
	正	。	検図	1/- (A1)	京都市立芸術大学	
		。		設計	図名	
		。			フォトスタジオ特殊設備 特記仕様書及び仕様表	001

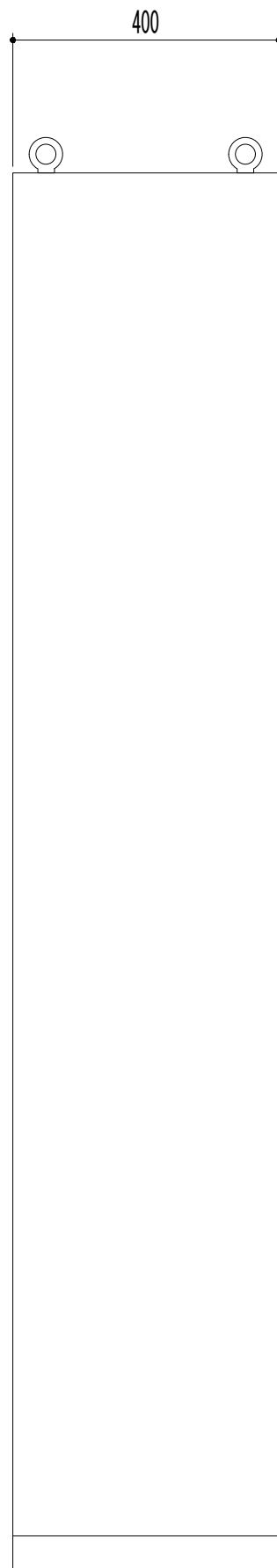


フォトスタジオ特殊設備平面配置図

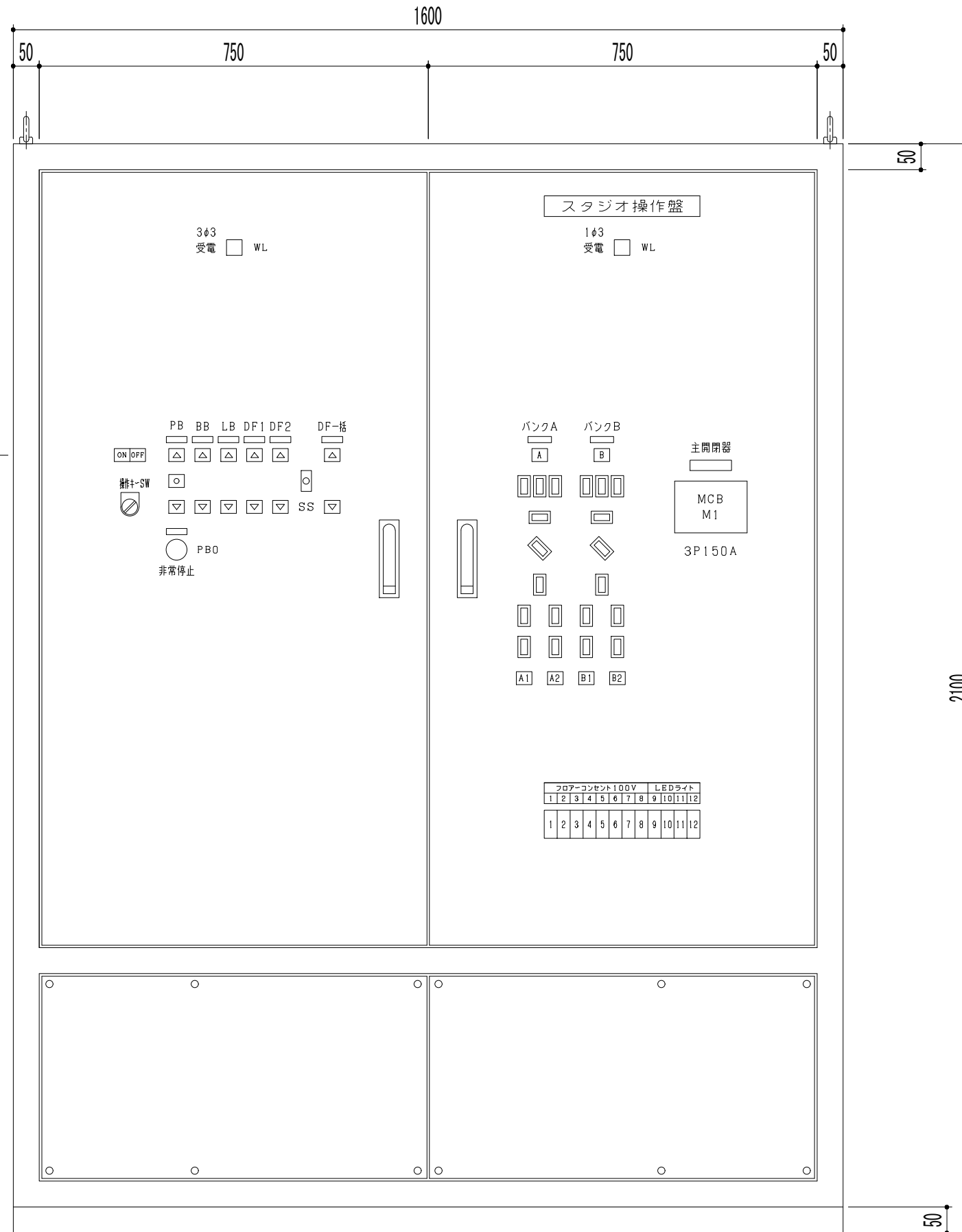


フォトスタジオ特殊設備断面配置図

番号	名称
1	ディフューズ枠
2	ライトボタン
3	バックボタン ペーパーボタン
4	LEDライト駆動装置 [GP-SBK]
5	クロマキー専用レール



1500



塗装色
御指定色

特記事項	訂	・	日付	尺度	物件名称	図面NO
	正	・	棟図	1/5 (A1)	京都市立芸術大学	
				設計	図名	003
					フォトスタジオ特殊設備 盤外形図	

別途工事（配管配線及び結線）
 1次側電源：単相3線 100/200 50Hz
 3相3線 200 50Hz
 アースD種

